

患者さまの個人情報とプライバシー保護について

八潮中央総合病院では病院の理念に従い最良の治療を提供できるように努力しています。また、大切な個人情報とプライバシーを保護する目的で、以下に提示するような取り組みを行っています。

◎治療を目的とした個人情報の利用と情報の共有

- 私たちの病院では医師や看護師、その他の職員が取得した情報は患者さまの診療記録等に記録され、最良の治療が行われるために利用されます。
- 最良の治療が受けられるよう、個人情報を他の医師に提出し意見を求めることがあります。

◎診療報酬請求事務や外来、病棟管理、会計、経理、医療安全対策、院内感染対策、個人情報保護対策に利用されます。

◎八潮中央総合病院以外の施設（病院、診療所、介護保健施設、行政機関等）との連携の利用

- 私たちは患者さまが継続的に良い治療を受けられるよう、診療に関する報告書のコピー、処方箋のコピー等の個人情報を治療を引き継ぐ医師、病院、診療所、介護保健施設に提供することがあります。
- 癌の疫学調査等に当てはまる疾患について、その患者さまの個人情報の一部が行政機関に報告されます。

◎検体検査業務委託について

- 採血や病理検査等で検査を外部業者に委託した場合、検体誤認を防止するため情報を利用します。

◎治療費の未払い分請求業務の委託について

- 治療費の患者さま負担分の支払いがなく、再三にわたる督促にも応じない場合は、その請求業務を外部に委託することがあります。その場合は、個人情報の一部を利用します。

◎診療報酬請求事務のうち、審査支払機関へのレセプト提出や同機関からの紹介に個人情報を利用します。

◎病名や病態の告知について

- 私たちは最良の治療が継続できるよう患者さまに病名や病態を告知しています。
- しかし、病名を知る権利と知らなくても良い権利がありますので、告知を受けたくない方は主治医にお申し出ください。
- 患者さまご本人だけに告知をしたり、告知するご家族をご希望通りに限定することもできますので、その際には主治医にお申し出ください。

◎学会・研究会での利用

- 個人情報が医師、看護師、その他の職員の勉強会等で教育目的で利用されることがあります。
- 学会や研究会で患者さまの個人情報が医療の発展を目的として利用されることがあります。
- 学会や研究会では氏名などの個人を特定するような情報は発表しませんが、患者さまの個人情報を利用する目的で同意書を書いて頂くことがありますのでご協力ください。

◎カルテ情報の開示

- 私たちは原則としてカルテ情報の開示を行っております。
- カルテ情報開示のお申込は医事課までお申し出ください。
- 迅速に開示するよう努力しますが、最良の治療の継続に支障を来たす場合などには、カルテを開示しないことがあります。その際には、文書でお知らせします。ご質問等は医事課で承ります。

◎プライバシーの保護

- 当院ではプライバシーの保護が重要な課題であると考えております。
- 外来でのプライバシー保護のため、中待合を廃止しております。又、番号にて患者さまをお呼びしております。

◎入院の際に病室にご自分の名前を表示したくないときはお申し出ください。

◎個人情報取扱責任者

- 当院の個人情報取扱責任者は院長 真田 毅です。
- 大切な個人情報が漏れた場合、若しくは情報が漏れていると思われるときには医事課にお申し出ください。医事課はすぐに個人情報取扱責任者に報告し対処します。

◎個人情報訂正などの申し立て

- 当院では患者さまからお預かりした個人情報を保存しています。
- 名前などの訂正がありましたら医事課にお申し出ください。
- 上記のうち同意しがたい事項がある場合にはその旨を医事課窓口までお申し出ください。
- お申し出がないものについては同意して頂けるものとして取り扱わせて頂きます。
- これらのお申し出は後からいつでも撤回・変更等することができます。